SAPPORO

2026年度第13回
定例市長記者会見

令和８年１１月１０日（火曜日）

札 幌 市

「大雪時の情報提供の強化」および「市民参加型の大雪対策訓練」の実施について①

■大雪（ドカ雪）による市民生活への影響

〇近年、雪が短時間で一度に降る『ドカ雪』が大きな社会問題に

⇒渋滞の発生や公共交通機関の運休など大きな影響が発生

⇒スタック車両の影響で緊急車両などの通行への支障も発生

■大雪（ドカ雪）＝『災害』という認識の共有が必要

気象情報の確認 → 災害に備える → 外出抑制など行動変容の実践

・外出の抑制による安定的な市民生活の継続につなげる

「大雪時の情報提供の強化」および「市民参加型の大雪対策訓練」の実施について②

■市公式ＬＩＮＥ・Ｘを活用した大雪時の情報発信

・数日以内の大雪が予想される際の早めの注意喚起

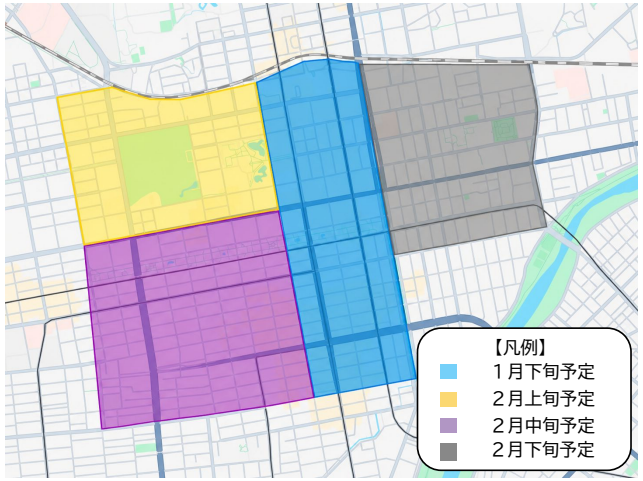


■大雪時の情報集約ページの公開

・市公式ＨＰ上に、交通情報や生活への影響に関する情報の集約ページを公開

■緊急除排雪時の作業情報の見える化

・昨冬のような緊急除排雪を実施する際にはＨＰ上で生活道路の作業予定情報を公開



＜公開イメージ＞

「大雪時の情報提供の強化」および「市民参加型の大雪対策訓練」の実施について③

■官民連携による大雪時の行動変容の取り組み

・札幌商工会議所と連携し、今冬の１～２月、大雪が予想される日に事前に在宅勤務または休暇取得を決めて実践する、外出抑制の取り組みを試験的に実施

■市民参加型「大雪対策訓練」の実施

・日時　１１月１８日（水）９：２０～１１：５０
・内容：①緊急除排雪実施本部（本部長：天野副市長）設置訓練
②札幌管区気象台、北海道開発局、札幌商工会議所と連携
③ＬＩＮＥを通じた市民参加型の訓練・事後アンケートの実施